

(1) 専門性向上研修 (教科等)

〔担当課：専門教育向上課 03-5802-0296〕

研修番号		4711	研修名	図画工作・美術 I		
研修タイトル		造形的なよさや美しさに気付き、感じ取り、思考する児童・生徒の育成 ー表現と鑑賞を関わらせた図画工作・美術科の指導の工夫ー				
ねらい		図画工作・美術科の指導の充実を図るために、表現と鑑賞の関連を図った授業、地域の美術館等と連携した授業の基礎・基本を学びます。				
対象校種・定員		小・中・高・特 50名まで				
対象教員		1年目から8年目までの教諭				
指標との関連	職層	教諭		主任教諭	指導教諭	主幹教諭
		基礎形成期【Ⅰ】	伸長期【Ⅰ】	充実期【Ⅱ】	発展期【Ⅲ】	
		○	○			
	人材育成の基本的な事項	学習指導	生活指導力 進路指導力	外部との 連携・折衝力	学校運営力 組織貢献力	教育課題に 関する対応力
○						
講師		講師は、文部科学省教科調査官等を予定				
特色		◇学習指導に関する基礎的・基本的な力を身に付ける研修 ◇美術館と連携した授業実践について学ぶ研修 ◇第2回は、指導教諭等による授業研究 ◇東京都図画工作研究会と連携した研修				
研修に関する動画		参考：1-(7)、2-(6)、3-(8)、3-(25)				
持ち物・事前課題等		・二次元コード・筆記用具・名札（所属校で使用しているもの）・校種に応じた学習指導要領（平成29・30年告示）解説 図画工作編、美術編				
日程等	①	実施日時 会場（予定）	7月7日（水）	13:30-16:30	教職員研修センター	
		内容	講義・演習等	○学習指導要領を踏まえた授業改善 ・表現したり鑑賞したりする資質・能力を相互に関連させながら育成する指導の工夫 ・指導と評価の在り方 ○現代美術館と学校が連携した授業実践について		
	②	実施日時 会場（予定）	9月～11月	13:30-16:30	未定	
		内容	授業研究	○表現と鑑賞の関連を図った指導と評価の実際		